

有機農業推進事業

予算額 43,823千円

(前年度予算額 47,024千円)

《有機農業推進事業経費》



オーガニックビレッジ宣言に基づき、有機農業の推進を幅広い角度から実施し、積極的な展開を図るとともに、全国都市緑化フェアin京都丹波との連携により、PRに努める。

- オーガニックビレッジ全国集会開催(10/30)【新規】
- 関係人口獲得実証イベント開催(田んぼサッカー)【新規】
- 給食への有機野菜導入支援(小学校・保育所等)
子どもファースト宣言!!!
- 亀岡オーガニック農業スクール運営支援
- 給食への有機米導入促進
- 有機農業団地形成モデル事業実施



食農の魅力発信事業

予算額 7,296千円

(前年度予算額 5,315千円)

《食農ブランド事業経費》



地産地消、都市農村交流を核として、本市の食との農の魅力を全国都市緑化フェアin京都丹波の開催を契機として、PRする。

- アグリフェスタ開催(10/31、11/1)【充実】
- アグリファッションショー開催【新規】
- ガストロノミーツアー実施(2回) 【新規】
- 「食」にひと手間講座開催(3回)
- 保育所・小学校等での食農学習実施 **子どもファースト宣言**
- 給食への地産地消食材導入支援



継 続

地域担い手応援事業

予算額 10,000千円

(前年度予算額 10,000千円)

《地域営農担い手条件整備事業経費》



地域における担い手の確保・育成を推進するため、中小の個人農業者の経営維持及び発展に必要な機械・設備の導入を幅広く支援する。

■対象者

市内に主たる経営基盤を有する個人農業者等(認定農業者、認定新規就農者、有機JAS認証を取得している者又は取得見込みの者)で、地域の担い手として、営農を行う者。

■補助率

対象経費の1/2以内(補助上限額1,500千円)

■対象予定機械

農業用機械又は農業用パイプハウス等

※ 農地を活用し、農産物の生産・販売を目的に使用するもので、取得価額が50万円以上のもの。



亀岡牛ブランド振興事業

予算額 24,930千円

(前年度予算額 20,782千円)

《畜産振興関係経費》



亀岡の豊かな自然環境の中で丁寧に育てられた「亀岡牛」は、令和7年11月に開催された第72回近畿東海北陸連合肉牛共進会で優良賞を受賞したほか、これまで複数回最優秀賞(農林水産大臣賞)を受賞するなど、肉質の高さが広く評価されている。

この亀岡牛の生産量・消費量の増加に繋げるため、亀岡市食肉センターの設備改修により国際的な衛生管理基準「HACCP(ハサップ)」に基づく、と畜処理を推進するとともに、安定供給に向けた取り組みを支援することで、安全・安心の「亀岡牛」のブランド振興を強化する。

- 亀岡牛ブランド啓発事業
- 亀岡市食肉センター改修事業
- 特定家畜伝染病予防接種事業
- 亀岡牛安定供給体制推進助成事業



豊かな森づくり事業

予算額 31,080千円

(前年度予算額 30,802千円)

《林業担い手育成事業経費/森林活用推進事業経費》



林業事業就業者の人材育成を図るとともに、森林の整備、保全及び森林資源の循環利用を推進することで、手入れ不足の森林を解消し、林業の再生による豊かな森づくりに取り組む。また、木育誕生祝い品贈呈事業を進め、暮らしに木を取り入れることで地域材木製品の消費を増やす。

- 森林フォレスター(森林総合監理士)の育成【新規】
- 森林経営管理意向調査
- 森林経営管理権集積計画作成
- 里山再生整備事業
- 木育誕生祝い品贈呈事業 **子どもファースト宣言!!**

